

福祉相談センターは、中央児童相談所と婦人相談所、東部知的障害者更生相談所を統合した機関です。

鳥取県福祉相談センター

鳥取県中央児童相談所

鳥取県婦人相談所

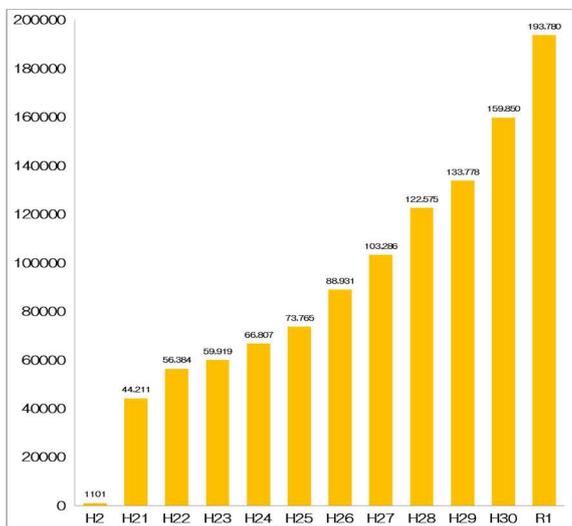
鳥取県東部知的障害者
更生相談所

虐待かも？と思ったら「通告」しましょう！

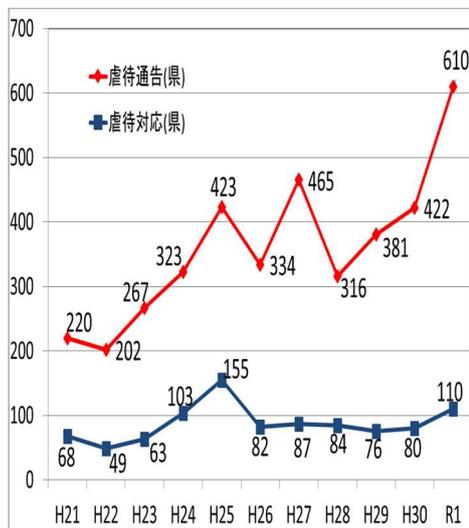
通告は私たちの責任です！

○児童虐待防止法ができて、通告は確実に増えています。

国民には、虐待を受けたと思われる児童を発見した場合には、市町村や児童相談所などに通告をする義務があります（「児童虐待の防止等に関する法律」第6条）。



資料:児童相談所における児童虐待対応件数の推移（全国）



資料:鳥取県内における虐待通告件数と対応件数の推移

「虐待かも・・・と思ったら」がポイント！！

確証がない、実際に見ていないなど、本当に虐待かどうか分からないケースもあります。

しかし、「虐待かも・・・」と少しでも思ったのであれば、その親子に対してあなた自身が何かしらの心配を感じたということです。それを無かったことにしないでください。

例えば・・・

○怒鳴りつけるような大人の声や毎日数時間泣いている子どもの声が聞こえてくる時

○裸足や薄着でベランダや玄関前にいる子どもの姿を見た時

・・・こんな状況が身近で起きたら

児童相談所

いち はや く

虐待対応ダイヤル

☎ 1 8 9 番へ

パープル&オレンジリボンキャンペーン



毎年11月12日～25日は
「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

毎年11月は「児童虐待防止推進月間」です。



例年、啓発物の配布をメインに街頭キャンペーンを実施してきましたが、今年度はコロナ環境を考慮し、新しい試みとして、パネル展示をメインにしたキャンペーンを実施しました!!

鳥取県福祉相談センター

福祉相談センター正面玄関を入ってすぐのフロアで「女性に対する暴力をなくす運動」と「児童虐待防止」に関するパネル展示を行いました。現在も展示を継続中ですので、お近くへお越しの際はぜひお立ち寄りください。



「観賞用トウガラシ」
はシンボルツリー?!
最初はパープルの実が
徐々にオレンジになる
のです!



鳥取県立図書館

こちらは初の試みである鳥取県立図書館とのコラボで、『ストップ!DV なくそう!児童虐待』をテーマとしたパネル展示を行いました。この内容はメディアにも取り上げられ、R2.11.21 掲載の山陰中央新聞の記事では「県立図書館ではパネルに加え関連書籍も並べて、啓発している。・・・同意のない性的な行為は暴力にあたることや、DVが犯罪だと紹介するパネルもある。(一部抜粋)」等と紹介されました。

また、各市町の図書館でも啓発グッズの配架などもしていただき、新しい形での啓発活動をすることができました。

各機関のみなさま、ご協力大変ありがとうございました。

R2年10月2日より、DV相談
ナビの短縮ダイヤル「#8008
(はれれば)」が導入されました。



みんなで たのしい ハロウィンパーティー

一時保護所では、子どもたちが安心して、規則正しい生活を送ることができるよう、日課を設定していますが、勉強や運動、制作など決まった日課以外にも、季節を感じられるイベントを取り入れるなど、様々な体験ができるよう工夫しています。

ハロウィンが近づくと、まずはかぼちゃをくり抜いてジャックオランタンを制作しました。誰もが初めての経験です。インターネットでやり方を検索し、お玉やスプーン、最終的には手を使って、中の種やワタをかき出しました。子どもが真剣な顔でかぼちゃにナイフを入れている姿が印象的でした。また、仮装用の衣装や小道具も手作りました。工作が大好きな子どもは、次から次へとアイデアが浮かび、ステキな衣装が完成していました。

当日は子どもも職員も仮装して、ゲームをしました。みんなが仮面などのかぶり物をしているので、視界が狭い中で行う卓球大会はとても盛り上がりました。子どもたちのリクエストで作ったチーズケーキも、とっても上手に焼き上がり、大満足の日となりました。



コロナ禍での過ごし方☆

現在、一時保護所でも新型コロナウイルス対策として、所内の消毒と換気を毎日徹底して行っています。みんなで共同生活を送る場所です。「手洗いしよう」、「マスクをつけよう」、「ソーシャルディスタンスは大事だよ」等、繰り返し伝えています。

窮屈な毎日ですが、少しでも居心地よく過ごせるよう、流行りの漫画やカードゲームなどを置いています。『鬼滅の刃』は漫画も読めますが、好きな子どもたちにとってはアイロンビーズ制作も人気の一つです。見本を見ながら誰を作るか悩むのもまた、楽しかったりしますよね。それから、最近保護所で再燃しているのが『ブロックス』というボードゲームです。保護所に昔からある物で、ピースが折れてテープで補強したり、紛失したため紙で手作りしてあるピースがあったり、なかなかの年代物ではありますが、ルールがシンプルでわかりやすく、子どもも大人も真剣勝負を繰り返しています。

外出できないということは、家の中で子どもとじっくり向き合う時間が取れるということでもあると思います。ぜひこの機会に、ご家庭でも面白い遊びを見つけて、子どもたちと一緒に遊びながらコミュニケーションを図ってはいかがでしょうか。



*

・ 石破茂代議士が来所されました。*・*

*

*

*

令和2年12月11日(金)、石破代議士が福祉相談センターに来所されました。

石破代議士は以前から来所を希望されていたのですが、コロナ禍・公務等で延期になっており、今回、念願の来所となりました。

児童虐待やDV被害の現状や課題などについて熱心な意見交換が行われ、終了時刻は当初の予定時刻を過ぎていました。



【発行】令和3年2月

鳥取県福祉相談センター 鳥取市江津 318-1

TEL:0857-23-1031 FAX:0857-21-3025 メール:fukushisodan@pref.tottori.lg.jp